

各位

2011年5月9日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 土谷 美津子
(コード番号 4343)
取締役経理本部長 井上 義信
(電話 043-212-6203)

2012年2月期 4年度の営業概況

1. 業績の進捗

4月度(2011年3月21日～2011年4月20日)の営業収益は、35億97百万円と震災による営業店舗の減少で前期比91.1%(曜日調整後95.2%)となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況

<全社>

(単位:%)

	4月度		当期累計(3月度～4月度)	
	全店	既存店	全店	既存店
遊戯機械売上	90.8	91.1	90.0	90.6
商品売上	92.4	93.1	83.5	84.2
遊戯施設売上計	91.2	91.5	88.6	89.1
売上高合計	91.1	91.5	88.6	89.1

※今年度の4月度は昨年に対し、祝日が1日減少し、平日水曜日が増加しているため、売上高前期比伸び率への影響は4.1%減になります。

<地域事業本部別>

	4月度		
	全店	既存店	(曜日調整後)
北日本事業本部	65.4	64.9	69.0
東日本事業本部	97.0	96.2	100.3
近畿・中部事業本部	103.7	103.5	107.5
西日本事業本部	103.2	99.4	103.5

3. 営業の概況

震災の影響による4年度の休業店舗数は、3月21日時点で45店舗でしたが、その後順次営業再開を進め、4月20日時点で32店舗が営業再開しこの時点の休業店舗数は13店舗となりました。従って、依然として休業店舗を多く抱える北日本事業本部の売上高既存店伸び率は曜日調整後で69%にとどまりましたが、東日本事業本部は順次営業再開が進み100.3%まで回復いたしました。

また、震災の影響を受けなかったその他の事業本部は、とりわけ、春休みである暦の4月以降大幅に売上が伸長し、前年売上を上回り推移いたしました。

尚、5月9日現在の休業店舗数は北日本事業本部の10店舗のみとなります。

4. 出退店の状況

今期に入り(2/21～4/20)新規出店は3店舗となります。(甲府昭和店、伊丹昆陽店、大牟田店)

以上